

平成29年度 城西大学地域連携活動報告会

平成29年7月26日
水田三喜男記念館 講堂

城西健康市民大学



平成29年7月8日(土)
午前 ストレッチング



午後 地中海美術の肉体表現

城西健康市民大学
松本 明世

「城西健康市民大学」は、平成18年4月、
大学を挙げてのスポーツ活動を通じた心身の鍛練と薬学部が中心
となった健康づくりへの取り組みを融合し、地域社会が抱える問題
の解決への取り組みに寄与し、地域社会活性化へ貢献すること、
それらを具現化する一つとして、開校した。

目標

- 一人ひとりに応じた運動習慣と食習慣を実践し、教養を深める
- 活力ある地域社会を創り上げる

をうたい、

「人々の健康づくりと活力ある地域社会づくり」を目標に地域社会との協同事業として実施する「美しく健やかに生きる」をテーマにした社会活動と位置づけている。

受講・募集要項

城西健康市民大学では、下記の事柄に興味のある受講生を募集します(概要)。

- 有酸素運動を通しての体力づくりと動きづくりの知識をつけること
- 食事(栄養)とくすりに関する正しい知識を身につけること
- 自分に合った運動習慣と食習慣を身につけ、実践できるようになること

授業日時 土曜日(月2回程度)を基本とします。

●午前の部:9:30~12:00 ●午後の部:13:30~15:00

会場 城西大学内の施設他。(運動施設、プール、講義室、調理実習室、
大学周辺のフィールド他)

対象 大学に通学可能な中高齢者。

定員 30名

受講料等 前・後期 各5万円

修了要件 カリキュラム全日程のうち、3分の2以上出席された方に修了証書を
授与いたします。

事務局 城西大学 スポーツ健康センター

各プログラムでは、担当教員が各々指導する課外活動学生、ゼミおよび研究室配属の学生、あるいは大学院生たちに、プログラム運営を支援してもらっている(のべ約150名)。

このことが受講生と学生の交流の場となり、受講生に好評である。学生たちには社会人や中高齢者に接し交流する機会となっている。

平成28年度は外国人留学生との交流も行った(社会福祉の日中比較～留学生との交流～)。

さらに、近隣の産学官との地域連携「ここから武蔵コンソーシアム(平成28年8月5日設立)」につながる「宇宙-人文学」をテーマにリモート・センシング技術センター 中野不二男氏に講義していただいた。

大学の学生教育活動への受講生の協力について

- 模擬患者 (OSCE、IPW演習)

- 図書館地域アドバイザー

- ユースwithシニア

など

受講生特典

特典その1 城西大学通常講義の聴講

城西大学学生に対する通常講義の多くを聴講していただくことが可能です。学生と一緒に学びながら、城西大学でのキャンパスライフを楽しむことができます。ただし聴講いただけない場合もありますので、詳細は担当教員またはサポートスタッフにご相談下さい(特に医療栄養学科や語学必修科目に多くあります)。

特典その2 温水プールの利用

城西健康市民大学の開講日に限らず、屋内温水プールを利用できます。
※通常授業および学生課外活動に支障をきたさない範囲でご利用ください。監視員が居る時間帯にご利用いただけます。また、ご利用にあたりお守りいただきたい注意事項もございますのでご留意ください。

特典その3 図書館・美術館の利用

城西健康市民大学の開講日に限らず、水田記念図書館の利用ならびに書籍の貸出しが可能です。図書館を利用するには「図書館利用者カード」が必要となります。申請方法、図書館利用方法、本の貸し出し等についてはガイダンスの際に説明いたします。

受講生特典その1

城西健康市民大学の受講生は、成績評価や単位取得はないが、城西大学と城西短期大学のほとんどの講義科目に出席することが可能で、これを「聴講」と呼称している。

平成28年度は、受講生51人のうち聴講申請人数は40人(78%)で、聴講科目数は336科目となり、1人当たり8.4科目であった。

直近6ヶ年間の受講生の居住地

市区町村	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
坂戸市	13	10	13	10	10	10
鶴ヶ島市	10	9	9	6	4	3
川越市	6	7	9	7	7	6
日高市	6	5	5	5	6	6
飯能市	4	4	4	4	4	4
東松山市	3	4	3	2	1	3
毛呂山町	2	3	3	2	1	4
越生町	2	2	2	2	1	1
滑川町	2	2	2	1	1	1
越谷市	1	1	1	1	1	1
秩父市	1	1	1	1	1	1
川島町	1	1	1	1	1	1
小川町	1	1	1			
富士見市	1	1			1	
鳩山町	1					
ふじみ野市			3	3	2	1
寄居町				1	1	3
埼玉県外	1		1	1	1	1
合 計	55	51	58	47	43	46

マイスター制度とは

2年間の受講期間中に所定の授業を聴講することにより、健康づくりの知識と技能を極めたマイスターとして城西健康市民大学が独自に認定を致します。

マイスター認定者は健康づくりサポーターとして、その後の城西健康市民大学プログラムやその他イベントなどに無料でご参加いただけます。

健康市民大学修了生・マイスターの人数

年 度	修了者人数(人)	マイスター取得者のべ人数(人)
平成28年度	47	12
平成27年度	53	7
平成26年度	42	12
平成25年度	40	20
平成24年度	43	7
平成23年度	31	13
平成22年度	32	14
平成21年度	19	11
平成20年度	15	2
平成19年度	25	
平成18年度	35	
合 計	382	

点検・評価

①効果が上がっている事項

<1>地域貢献

受講者数は50人台を維持し、プログラムに適切な範囲の人数になっている。
社会人や中高齢者の学習の場とした場合、地域へ広がりも充分である。

<2>教育・研究の資源の活用

課外活動学生、ゼミおよび研究室配属の学生、外国人留学生、大学院生、
授業との連携など、教育・研究の資源を幅広く活用している。

②改善すべき事項

<1>授業との連携

学生との交流が単発の連続であり、学生育成の観点からはより密接に授
業と連携することが課題である。

将来に向けた改善方策

①効果が上がっている事項

<1> 地域貢献

維持する。

<2> 教育・研究の資源の活用

○より多様な方法で学生との交流を行う。

平成29年度前期は、城西短期大学の学生が社会人との交流体験の場として、城西健康市民大学を活用した。

○プログラムの運営を支援してくれた結果、学生自身が成長できたことについて、アンケートを実施し、評価することを検討する。

城西健康市民大学 ホームページ

<http://www.josai.ac.jp/lifelong/citizen/index.html>

お知らせ

○今後の実施スケジュール

○イベントレポート

健康市民大学の内容、様子をご覧いただけます。

ご清聴ありがとうございました。